

校長挨拶

<教育目標>

つながり・チャレンジする 子どもたち・学校

～学び・クラス・支えあう～

京都府立八幡支援学校のホームページによろこびお伝えいたしました。

15年目を迎える八幡支援学校は、新入生として小学部に2名、中学部に13名、高等部普通科に12名、福祉総合科に6名を迎え、転入及び進級児童生徒と合わせて127名で令和6年度をスタートします。本校のここ数年は、児童生徒数が減少傾向ですが、京都府全体を見ますと、特別支援学校の児童生徒数の増え方は著しく、本校も来年度は増加するのではないかと考えられます。

昨年度は、途中からではありますが、コロナ禍に対応するための制限が緩和され、with コロナの状況ではありますが、多くの取組を展開することができました。子供たちの笑顔と笑い声が、久しぶりに校舎で響き、学校全体が明るくなったように感じました。またその中で、保護者の皆様や地域・関係者の皆様には本当に御協力と御支援をいただき、ありがとうございました。

本校の教育目標は「つながり・チャレンジする 子どもたち・学校～学び・クラス・支えあう～」です。この目標は開校時から大切にしている言葉です。私たち八幡支援学校教職員は、様々な取り組みをとって子供たち・保護者・地域、そして学校が「つながり」、ひとりひとりの明日への「チャレンジ」を、力を合わせて支援していきたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします。

また、短期目標では「児童・生徒が安心して学ぶことができる学校」「保護者・地域が安心して託すことができる学校」を目指しています。子供たちも保護者・地域の皆様も安心して過ごすことができる学校を、教職員一丸となって、今年度も目指していきたいと考えています。どうか昨年度同様の御協力をお願いいたします。

令和6年4月8日

京都府立八幡支援学校 校長 尾崎 伸次

